

令和3年8月

検定農家への情報提供

(増刊)牛群検定通信 No.127

家畜改良事業団
T03-5621-8921

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています。

- 1 全酪新報 8月1日号 全国酪農協会
第2回繁殖改善で経営向上「牛群検定活用しよう」渡邊 徹 家畜改良アドバイザー
栄養が繁殖に大きく関与、乳成分から把握し改善へ

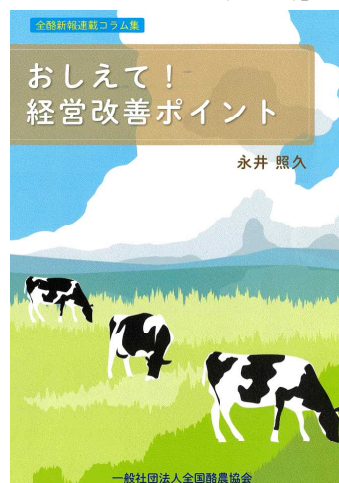
- 2 LIAJニュース7月号 (一社)家畜改良事業団
①牛群検定活用の視点からの飼養管理改善(その1)
飼養管理改善の基本 渡邊 徹 家畜改良アドバイザー
実際の検定農家での牛群検定の活用事例を解説しています。
②新しい牛群検定成績表について(その73)
搾乳ロボットにおける牛群検定の活用②
ロボット搾乳の成績やその特徴を解説しています。
③牛群検定ビッグデータ(その17)
難産率(年次別)
絶対に避けたい難産の最近10年の推移を解説しています。

検定成績表見方 検索

テキストを無料配付します！！

全酪新報に2019年1月～2020年6月まで好評連載された「おしえて！経営改善ポイント」の冊子(18ページ)をご希望の方に配付します。以下にご連絡ください。

toiawase@liaj.or.jp Tel03-5621-8921



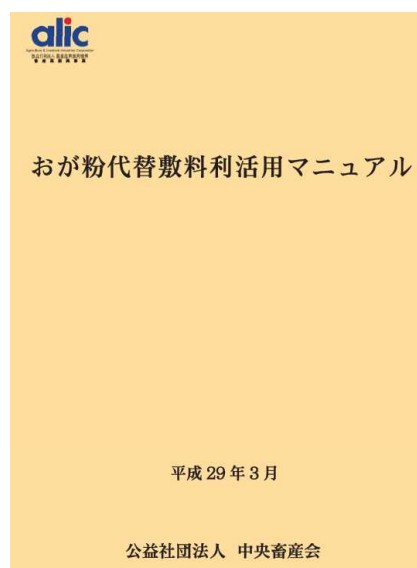
おしえて！経営改善ポイント 目次

連載第1回	有益な情報を取捨選択 優先順位も判断材料に	1
連載第2回	ストレス緩和で健康維持 安楽性、飼料品質の両面で	2
連載第3回	乳牛の資産価値を意識 生涯生産性指標に	3
連載第4回	現状把握にデータ活用 経営効率向上に高い効果	4
連載第5回	産乳ストレスへ気配り必要 快適性の維持は欠かせない	5
連載第6回	栄養管理等でケトシス抑制 泌乳ピークにかけ注意	6
連載第7回	酸化ストレス除去物質 添加物はコストで判断	7
連載第8回	快適性向上で炎症予防 衛生状態維持の対策を	8

連載第9回	挑戦継続が目標への道筋 自発的な行動で経営向上	9
連載第10回	聴く力で助言を受入れ 「改善サイン」の見落とし注意	10
連載第11回	カメラ活用し飼養管理 有益な情報収集に期待	11
連載第12回	農場最適化はバランスで 情報活用は標準化に貢献	12
連載第13回	乳牛の快適性維持が重要 栄養管理は生産性に直結	13
連載第14回	農場環境の整備が重要 人材は経営戦略に影響	14
連載第15回	乳質向上への取り組み 機器の点検整備が大切	15
連載第16回	基礎飼料の生産に注目 乳牛レベル向上のカギ	16
連載第17回	長命産産の確保に効果 ゲノミック評価がアシスト	17
連載第18回(最終回)	作業内容見直し標準化 農場環境改善に効果大	18

釧路農協連 酪農技術支援室 永井照久室長 著

おが粉の価格上昇等を踏まえた対応について



農水省は、輸入木材の価格上昇に伴い、家畜の敷料として利用する「おが粉」が入手困難になっている現況を鑑み、左記の冊子をHP公開しています。以下により、閲覧をお願いします。

https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kankyo/taisaku/t_info/ogako.html

農水省おが粉 検索

牛群検定！点検シート（その４１ 乳房炎）

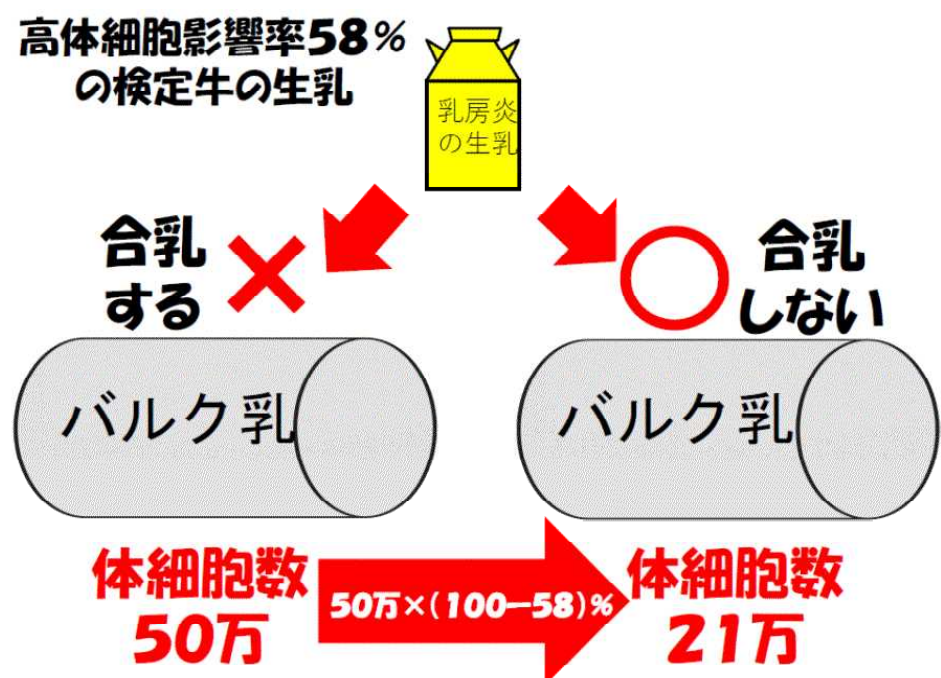
お手許の検定成績を使いながら牛群管理の点検を行います。極簡単なものなので、これを機会に検定員といっしょに確認を行いましょう！

毎日、猛暑、酷暑が続きます。牛たちも弱って、夏バテになっている場合があります。検定成績を使って、夏バテしている牛を探しだし、少しでも回復させましょう。

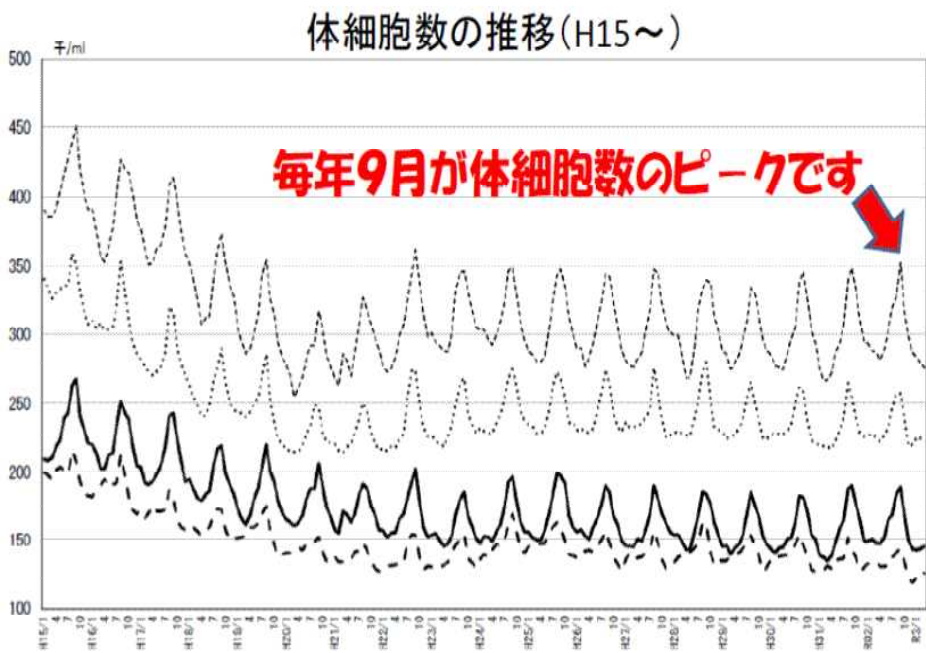
農家コード _____ 氏名 _____

- ・ 下図の見本検定成績表を参考にチェックしましょう！
- ① 今月の検定成績の体細胞数の欄に三角マーク（△や▲など）が沢山ついていませんか？
Yes No
→△：283～1131千個／ml、▲：1132千個／ml以上
乳房炎の罹患の可能性の高い牛です
- ② 高体細胞影響率が飛び抜けて大きい牛がいませんか？
Yes No
→高体細胞影響率の高い牛は出荷バルクに合乳せず、治療に専念するという判断も必要です。

検定成績表									
牛 コード	分 娩			搾乳 又は 乾乳 日数	体 細 胞				
	年 月 日	産次	産子性別		難易	高体細胞 影響率		体細胞数 (千/ml)	
						今月 (千/ml)	前月	前々月	
0187	241105	1	♂	1	7	77			
0186	241016	1	♀	1	27	△ 603	7		
0179	241006	2	♀	2	37	75			
0177	240824	2	♀	2	80	184	△ 348	203	
0185	240814	1	♀	2	90	18	31	36	
0184	240811	1	♀	1	93	85	22	264	
0174	240730	2	♀	2	105	120	137	70	
0183	240723	1	♀	5	112	24	16	39	
0176	240720	2	♀	1	115	51	44	50	
0167	240531	2	♂	2	165	129	66	27	
0173	240514	2	♀	1	170	52		46	
0182	240514	1	♀	1	172	72		159	
0152	240306	4	♀	1	217	147		230	
0150	240226	4	♀	2	260	▲368	30	5086	
0170	240201	2	♀	1	285	51	43	57	
0163	240113	3	♂	2	304	▲386	28	682	
0171	240106	2	♀	1	311	△ 489	2	302	
0168	240102	2	♀	2	315	△ 770	5	375	
0160	231225	4	♂	2	323	▲124	8	1170	
0181	231204	1	♀	2	344	35	291	45	
0161	231017	3	♀	1	392	△ 688	5	600	



高体細胞影響率とは
左図に高体細胞影響率が30%と28%と高い牛がいます。
もし、この2頭をバルク合乳しないで廃棄扱いすれば、
バルクの体細胞数が58% (= 30 + 28)も低下します。例えば
バルクの体細胞数が50万だったとすれば、2頭除外するだけ
で21万になります。



体細胞数は季節変動が大きい形質で、
9月が1年で最も高い数字を示します。
主な原因は次の通りです。当てはまらない
いかチェックして、改善しましょう。

- 夏季に多い原因
- ① 夏バテによる食欲不振での体力低下
 - ② ミストなどの水滴で牛体を濡らした
 - ③ 放牧時の雨で牛体を濡らした
 - ④ 糞尿で汚れた牛床
 - ⑤ サシバエやアブなどの吸血昆虫